

Planning and CoordinationMACHINE TIME EXECUTIONREPORT ( 2002-3-1 CYCLE)

Experimental Group	E521	Reporter	福田 共和
Scheduled Period and Shift	Sep. 7 - Sep. 25 45 shifts	Main, Sub, Para	main
Experimenters			
<p>SUMMARY OF EXECUTION AND RESULTS</p> <p><math>^{10}\text{B}</math>標的で、<math>(\pi^-, \text{K}^+)</math>反応をSKSを用いて測定した。入射<math>\pi^-</math>の運動量は1.05および1.2 GeV/cである。そのほか、calibration dataとして、<math>^{10}\text{B}(\pi^+, \text{K}^+)</math>および<math>^{12}\text{C}(\pi^-, \text{K}^+)</math>, <math>(\pi^+, \text{K}^+)</math>反応も測定した。オンライン解析で<math>\text{K}^+</math>はきれいに同定できている。<math>^{12}\text{C}(\pi^+, \text{K}^+)</math>、1.05GeV/c入射に関しては、これまでの測定とconsistentな結果が得られており、データ収集は順調に行われたと考えている。現在データ解析を進めている。</p>			
<p>EXECUTED MACHINE TIME, BEAM CONDITION, DOWN TIME etc.</p> <p>加速器、ビームチャンネルのdownはtotalで半日程度。SKS冷凍機のトラブルが頻発し、合計2日以上でのdown。</p>			
<p>COMMENTS</p> <p>ビームタイムスケジュールがきっちりと決まっている中で、冷凍機トラブルが続発する状況では、大変つらい。BNL等のように、実際にビームが出ている時間でシフトを計算してもらえるとありがたい。</p>			